「Between the Linesのためのスタディ ―Mar.2024」より

9/27 18:30 start [Sat]
9/28 14:30 start [Sun]

*Doors open 30 minutes before each performance.

Amano Performing Arts Center Nagoya

Creative activity support performance by Amano Performing Arts Center Nagoya

Direction: FUSHIKI Kei

Between the Lines

世界が私の内側に広がって私の輪郭が溶けていく

身体、語り、映像、音響、照明、装置が重なり合う舞台

［演出・構成・映像］伏木 啓　［空間構成・装置］井垣理史　［音楽・音響］せきみつほ

［出演］髙木理恵／てらにしあい／松永雄一／加藤春香／高野 遥／大関友雅

［会場］

アマノ芸術創造センター名古屋

アマノ芸術創造センター名古屋 創造活動サポート公演
「Between the Lines」

［日時］2025年9月27日（土）18:30開演／9月28日（日）14:30開演 ※各回30分前開場

［料金］早割：一般3,500円 ※8月末までに購入／前売：一般4,000円（25歳以下2,000円）※公演前日までに購入／当日：一般4,500円（25歳以下2,500円）

［主催］伏木 啓　［共催］公益財団法人 名古屋市文化振興事業団（アマノ芸術創造センター名古屋）

協力：神奈川大学人文学研究所 共同研究グループ「芸術（アート）と物語の交雑／発信力」／名古屋学芸大学 メディア造形学部学長裁量経費・学部共同研究「舞台上の“いま”と、メディアによる“記憶表象”を複合的に扱ったパフォーマンスの研究」

Place: Amano Performing Arts Center Nagoya　Organizer: FUSHIKI Kei　Co-organizer: Nagoya City Cultural Promotion Agency (Amano Performing Arts Center Nagoya)

Ticket Prices: Early Bird: General ¥3,500 (available until the end of August) / Advance: General ¥4,000 / Under 25 ¥2,000 (available until the day before the performance) / At the Door: General ¥4,500 / Under 25 ¥2,500

Cooperation: "The Study of the Interaction Between Art and Narrative and Its Communicativity," a research project of the Institute for Humanities Research, Kanagawa University / "A Performance Study Integrating the 'Now' on Stage and the 'Representation of Memory' through Media," a collaborative research project (President's Discretionary Budget), School of Media Design, Nagoya University of Arts and Sciences

Between the Lines

アマノ芸術創造センター名古屋
創造活動サポート公演
Creative activity support performance by
Amano Performing Arts Center Nagoya

伏木 啓（演出家／映像作家）、井垣理史（美術家）、高木理恵（ダンサー／パフォーマー）、てらにしあい（ダンサー／パフォーマー）、せきみつほ（音楽家）は、身体と言葉、映像、音響、装置などを複合的に用いた舞台作品やインスタレーションを制作しています。前作『The Other Side』は、2019年にあいちトリエンナーレ（舞台芸術公募プログラム）にて初演されたのち、劇小劇場（東京）、京都芸術センター、愛知県芸術劇場など、各地で上演されました。本作『Between the Lines』は、2023年に構想され、2024年よりクリエーションを開始した新たなプロジェクトです。俳優／パフォーマーの松永雄一（松竹亭ごみ箱）、加藤春香、高野 遥、大関友雅が加わり、これまでに2回のスタディ公演を経て、今回の本公演を迎えます。

［公演日時］ ※各回30分前開場

9月27日（土）18:30 開演
9月28日（日）14:30 開演

終演後には、ゲストをお迎えしてのトークセッションを予定しています。
上演時間は、トークセッションと合わせ、「約2時間」を目安としています。

■トークゲスト

9月27日（土） 唐津 絵理（愛知県芸術劇場 芸術監督／DaBYアーティスティックディレクター）
熊谷 謙介（フランス文学・表象文化／神奈川大学 国際日本学部 教授）
9月28日（日） 秋庭 史典（美学／名古屋大学大学院 情報学研究科 教授）
わかぎゑふ（演出家／劇作家／玉造小劇店主宰）
司会：水川 敬章（日本近現代文学・文化／神奈川大学 国際日本学部 准教授）

［料金］	早割（8月末まで）	前売（公演前日まで）	当日
一般	3,500円	4,000円	4,500円
U25（25歳以下）	——	2,000円	2,500円

※未就学児のご入場はご遠慮いただきます。
※早割は「8月末」まで、前売はご観賞いただく公演の「前日」までにご購入いただく必要があります。
※「名古屋市文化振興事業団・友の会」会員の方及び、障がい者の方は、事業団チケットガイド及び劇場にて前売／当日料金より500円引きでご購入いただけます（要会員証または障がい者手帳等）。
※25歳以下の方は年齢を証明できる身分証をご提示いただく場合があります。

［チケット取扱］

■名古屋市文化振興事業団チケットガイド
TEL：052-249-9387（平日9:00～17:00／チケット郵送可）
■アマノ芸術創造センター名古屋
TEL：052-931-1811（休館日〈原則月曜日〉を除く9:00～20:00）
※上記の他に、名古屋市文化振興事業団が管理運営する各文化施設でも取り扱っています。
■電子チケット（Website より） https://fushikikei.com/

The Other Side — Sep. 2021 | 京都芸術センター（2021年）

The Other Side — Nov.2020 | 旧・名古屋ボストン美術館（2020年）

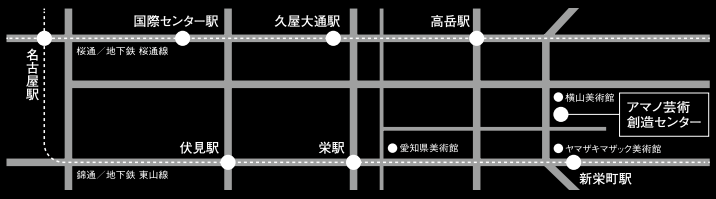
The Other Side | 愛知県芸術劇場（2019）

Sep. 27th (Sat.) 2025, 18:30 start
Sep. 28th (Sun.) 2025, 14:30 start
*Doors open 30 minutes before each performance.
A post-performance talk with invited guests will be held following the performance.
The total duration, including the performance and the talk, is approximately 2 hours.

[Ticket Prices]
Early Bird: General ¥3,500 (available until the end of August)
Advance: General ¥4,000 / Under 25 ¥2,000 (available until the day before the performance)
At the Door: General ¥4,500 / Under 25 ¥2,500

［会場］ アマノ芸術創造センター名古屋
〒461-0004 愛知県名古屋市東区葵1丁目3-27

［アクセス］ 地下鉄 東山線「新栄町」下車 1番出口より北へ徒歩3分
地下鉄 桜通線「高岳」下車 3番出口より東へ徒歩5分
「名古屋駅」より「新栄町駅」まで、地下鉄 東山線で7分



演出・構成・映像：伏木 啓
空間構成・装置：井垣理史
音楽・音響：せきみつほ

出演：髙木理恵／てらにしあい／松永雄一（松竹亭ごみ箱）／加藤春香／高野 遥／大関友雅

照明デザイン・オペレーション：福井孝子
音響・舞台技術：土井新二朗（華新）

制作：アトリエクーゲル
制作協力：菅井一輝
広報デザイン：溝端 貢（株式会社ikaruga.）

Direction, Video images: FUSHIKI Kei
Space design, Object: IGAKI Masashi
Music, Sound design: SEKI Mitsuho

Cast: TAKAGI Rie / TERANISHI Ai / MATSUNAGA Yuichi (Shochikutei Gomibako) / KATO Haruka /TAKANO Haruka/ Ozeki Yuga

Lighting design and operation: FUKUI Takako
Sound & stage technique: DOI Shinjiro (Hanashin Co.)

Production management: atelier Kugel
Associated production management: SUGAI Kazuki
Graphic design: MIZOBATA Mitsugu (ikaruga.Inc.)

伏木 啓
時間意識における線形性と非線形性の重なりを主題として、複数のメディアを扱った舞台作品／パフォーマンスや、特定の場所の歴史的、空間的特徴にアプローチした映像インスタレーションなどを制作している。2006年～08年まで、DAAD（ドイツ学術交流会）奨学金を受賞しドイツに滞在、Bauhaus University Weimar（バウハウス大学ワイマール）MFA 課程を修了。京都市立芸術大学大学院博士（後期）課程 満期退学。現在、名古屋学芸大学 映像メディア学科 教授。

お問い合わせ：アマノ芸術創造センター名古屋（TEL：052-931-1811）／アトリエクーゲル（TEL：052-831-0324／e-mail：ask@a-kugel.net）